



かんがい排水の説明を受ける研修生の皆さん

8月29日(水)～31日(金) 世界に広がる 田原の農業

JICA(国際協力機構)の「かんがい排水・農村開発」コースの研修生(10か国12名)が、田原市を訪れました。研修生は、田原市の農業や土地改良区の概要、豊川用水などのかんがい排水の概要、JAの仕組みなどについて熱心に学んでいました。田原市がJICAの研修生を受け入れるのは、今回で20回目。田原市土地改良区、JA愛知みなみ、たはら国際交流協会などの協力をいただきながら毎年研修を行っています。

TTCN

たはらシティニュース / TaharaCityNews

8月>> 9月



心肺蘇生法とAEDの取り扱い方を教わっています

9月15日(土) 救える命を 救うために

9月9日～15日の救急医療週間に合わせ、サンテパークたはらできゅうきゅう広場を開設しました。ここでは、救急医療および救急業務に対する理解と認識を深めてもらうとともに、命の大切さを広くPRするため、心肺蘇生法やAEDの取り扱い体験コーナーなどを設けました。来園者は、この機会に正しい応急手当の知識・技術を学ぼうと、消防署員の説明に真剣に耳を傾け、実技体験を行っていました。



きびきびとした愛知県警察音楽隊の演奏と演技

8月25日(土) 県民と警察を結ぶ 音の架け橋

交通事故を防止する啓発活動の一環として、愛知県警察音楽隊による交通安全ふれ愛コンサートを田原市総合体育館で開催しました。迫力ある音楽隊の曲に合わせ、女性隊員がストレート・トランペットや手旗を使って演技し、会場に集まった約800名の聴衆に交通安全を呼びかけました。またコンサートには、神戸小学校音楽部と東部中学校吹奏楽部も出演し、それぞれ息の合った演奏で聴衆を魅了しました。